おもしろシミュレーションソフト『釣り銭の用意の実験』実験例

【１】その１

以下の実験は、お客の人数が１００人の場合の実験を２０回実施した結果である。

実　験	釣り銭の不足枚数
１回目	4
２回目	**19**
３回目	0
４回目	1
５回目	1

実　験	釣り銭の不足枚数
６回目	18
７回目	6
８回目	7
９回目	4
１０回目	4

実　験	釣り銭の不足枚数
１１回目	4
１２回目	9
１３回目	6
１４回目	9
１５回目	8

実　験	釣り銭の不足枚数
１６回目	10
１７回目	**19**
１８回目	9
１９回目	9
２０回目	11
合　計	158
平　均	**7.9**

【２】その２

以下の実験は、お客人数が１００人で、実験回数が１００回の平均をとる実験を２０回実施した結果である。

実　験	釣り銭の不足枚数
１回目	9.5
２回目	6.5
３回目	7.3
４回目	8.4
５回目	8.4

実　験	釣り銭の不足枚数
６回目	6.9
７回目	7.0
８回目	7.9
９回目	8.3
１０回目	7.5

実　験	釣り銭の不足枚数
１１回目	8.9
１２回目	8.1
１３回目	7.7
１４回目	8.1
１５回目	7.6

実　験	釣り銭の不足枚数
１６回目	6.1
１７回目	6.8
１８回目	7.9
１９回目	7.3
２０回目	6.5